

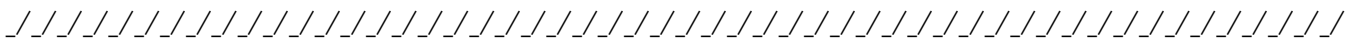
2005/9/9

《「産業保健おおいた」メルマガ版》

第9号



◆ INDEX



- \* TOPICS
- \* 健康ワンポイントアドバイス  
～江崎 フサ子 産業保健相談員～
- \* 今月の Key Word【石綿代替繊維】
- \* 労働衛生事例【石綿による疾病】
- \* 新着情報
- \* 研修・セミナーのご案内(9/15～11/15)

◆ TOPICS

◆平成17年度全国労働衛生週間実施要綱決定！！/厚生労働省◆

<<<「働き過ぎていませんか 働き方を見直して 心とからだの健康づくり」>>>

全国労働衛生週間は、国民の労働衛生に関する意識を高め、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康の確保と快適な職場環境の形成目的として、昭和25年から実施されている。毎年、10月1日から10月7日までを本週間、9月1日から9月30日までを準備期間としている。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2005/07/h0721-1.html#betu>

◆アスベスト情報/厚生労働省◆

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/sekimen/index.html>

◆石綿障害に関する情報提供のコーナー◆

[http://www.rofuku.go.jp/oshirase/topics\\_ishiwatasyougai.html](http://www.rofuku.go.jp/oshirase/topics_ishiwatasyougai.html)

◆ 健康ワンポイントアドバイス

|||||《相談員からのエール(声援)》|||||

産業保健相談員 江崎 フサ子

センターで、メンタルヘルスを担当する者の最近の感慨です。

平成 11 年、センター開設当初、大分市内荷揚町にあるセンターに、メンタルヘルスで来談される方は皆無でした。そこで、厚生労働省のメンタルヘルス対策を後ろ盾に、相談員としての責務からも、いろいろな職場に講義の出前をしました。「メンタルヘルスとは」を話させて頂くと、「こんな片田舎の、男の多い職場にそんなの(メンタルヘルス不全)はおらんやろ(居ないでしょ)」と、当時は言われたものです(勤労者の7割にストレスありと報告されているのに、大分人はノーテンキで悩まないのかな。なしか?)。

講義の出前は徐々に増え、相談員で手分けして、県内を東奔西走する日々が続きました。雨にも、夏の暑さにも負けず、台風の日もありました(怖かった!)

あれから 6 年、「メンタルヘルス」という言葉は確実に浸透してきました。背景に、自殺者数の記録更新や、キレやすいとされる人たちの想像に難い傷害事件など、社会病理を反映するマスメディアの影響が考えられます。他方で、事業場の衛生管理者の意識向上があります。メンタルヘルス研修会はいつも盛況です。これらの結果、センターには、衛生管理者からの相談が増えはじめました。さらに、出前講義を聞かれた管理職の意識改革も顕著でした。部下やスタッフを看護(みまも)る視線が温かくなったのです。“上司に勧められて”, と、スタッフが納得のうえでセンターに来談されることが多くなりました。温もりのある、血の通う上司ースタッフ関係が垣間見えました。

こうして概観すると、来談者の増加を喜んでいるようで不謹慎に思う方もあるかと思えます。しかし、一人の人間で感性を持つ個人として、物事に無関心・無感動である筈が無く、不安や心配は大なり小なり抱えていて当然だと思われれます。そうした時に、一人で考え込まないで、同僚や上司、相談員に話をするだけで、見方や考え方が 180 度変わることがあるのです。ですから、来談者の増加は、メンタルヘルスの維持・増進、予防にとって、非常に重要な行動なのです。

年齢や性別に関わらず、悩み・傷つきながらの成長過程のグローイングペイン(成長痛)を、一人より二人、二人より大勢で助け合うことが、ひいては、お互いの自分育てとなり、働きやすい職場づくりにつながるのだと考えています。

☆☆☆ーメンタルヘルス, 皆で分かてば糧になるー☆☆☆

◆ 今月の Key Word【石綿代替繊維】

石綿代替繊維としては多くのものが検討されています。これを分類すると以下のように無機合成系、有機合成系、天然鉱物系に大別されます。

《無機合成系》

- ・セラミック繊維※
- ・スラグウール※
- ・ロックウール※
- ・ガラス繊維(長繊維、グラスウール)※
- ・炭素繊維(PAN, ピッチ系)
- ・炭化ケイ素ウイスカ
- ・チタン酸カリフイスカ
- ・スチール繊維
- ・黒鉛繊維
- ・アルミナ繊維

《有機合成系》

- ・アラミド繊維(メタ、パラ型)
- ・アクリル繊維
- ・アクリル酸化繊維
- ・フェノール繊維
- ・特殊ビニロン繊維
- ・パルプ繊維(ポリエチレン合成バルブ)
- ・ポリ塩化ビニル繊維
- ・ポリベンゾイミダゾール繊維
- ・フッ素樹脂繊維
- ・燐繊維

《天然鉱物系》

- ・エリオナイト(Erionite)※※
- ・セピオライト(Sepiolite)※※
- ・アタパルジャイト(Attapulgate)※※
- ・ゾノトライト(Xonotolite)
- ・ウオラストナイト(Wollastonite)※※
- ・トバモライト(Tobermolite)
- ・ジアイロライト(Gyrolite)

※:MMMF (Man Made Mineral Fiber) 人造鉱物性繊維

※※:NMF (Natural Mineral Fiber) 天然繊維状鉱物

「石綿代替繊維とその生体影響」

中央労働災害防止協会

◆ 労働衛生事例

石綿による疾病(平成13年認定)

事例①

業種:電気工事業

疾病名:肺がん

従事期間:44年

作業内容:電気工として、電気工事を行うため、はつりおよびボードの切断等の作業も並行して行っていたもの。

事例②

業種:旅館業

疾病名:胸膜中皮腫

従事期間:25年

作業内容:設備工として、石綿が取り付けられている機械室、ボイラー室等の運転業務に従事していたもの。

※悪性中皮腫

肺を取り囲む胸膜、肝臓や胃などの臓器を囲む腹膜、心臓及び大血管の起始部を覆う心膜等にできる悪性の腫瘍です。若い時期にアスベストを吸い込んだ方のほうが悪性中皮腫になりやすいことが知られています。潜伏期間は20～50年といわれています。治療法には外科治療、抗がん剤治療、放射線治療などがあります。

(厚生労働省:石綿(アスベスト)についてQ&A)

関連サイト

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2005/07/tp0729-1.html>

◆ 新着情報

☆ 新着雑誌 ☆

■働く人の安全と健康／9月号

特集◎職場における健康情報の取り扱いのポイント

■安全衛生のひろば／9月号

特集◎いざというときのための救急処置

■へるすあっぷ21／No. 251

特集◎やっぱりがん検診

■労働の科学／9月号

特集◎変わる 化学物質リスクマネジメント

### いずれの雑誌もセンターでご閲覧いただけます。

◆ 研修・セミナーのご案内(9/15～11/15)

=== 衛生管理者等研修 ===

▽9月15日(木):メタボリックシンドローム?! ～予防と対策 【細川相談員】

▽9月20日(火):健康情報とプライバシー保護 【油布相談員】

▼10月4日(火):実践から学ぶ保護具の選び方、使い方

【木村 菊二氏(労働科学研究所 名誉研究員)】

▼10月20日(木):メンタルヘルス指針基礎研修 【影山 隆之氏(大分県立看護科学大学教授)】

▽11月2日(水):メンタルヘルス不調者への対応 ～産業医、主治医、本人とともに

【原尻 慎一郎氏(タキオ保養院 院長)】

=== カウンセリング研修 ===

▼10月11日(火):積極的傾聴 【佐用相談員】

▽11月8日(火):事例検討 【佐用相談員・渡嘉敷 新典氏(シニヤ産業カウンセラー)】

=== 産業医研修 ===

▽9月26日(月):職場巡視の着眼点(ビデオ等による実習) 【青木相談員】

- ▼10月3日(月):喫煙対策～有害物質の濃度からのアプローチ  
【木村 菊二氏(労働科学研究所 名誉研究員)】
- ▼10月20日(木):健康診断、事後措置と就業制限 【谷口相談員】
- ▼10月31日(月):メンタルヘルス不調者への対応 ～産業医の果たす役割  
【原尻 慎一郎氏(タキオ保養院 院長)】
- ▽11月14日(月):じん肺フィルムの読影(実習)  
【森本 泰夫氏(産業医科大学産業生態科学研究所 教授)/ 津田 徹氏(津田内科病院 院長)】

=== 産業看護職等研修 ===

- ▼10月28日(金):メンタルヘルス事例検討 【江崎相談員】

◎いずれの研修もお申し込み受付中!!  
ホームページからお申し込みいただけます。  
<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>



メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、[info@oita-sanpo.jp](mailto:info@oita-sanpo.jp) までお願いします。

・・・最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。・・・



発行:独立行政法人 労働者健康福祉機構  
大分産業保健推進センター  
<http://www.oita-sanpo.jp/>

